

# 夏のつどい特集号その3

6月10日から12日にありました本校1学期の大イベント行事「夏のつどい」を紹介します。たくさんの「今をがんばる姿」が撮れたので、何回かにわけてアップしていきます。次は、2年生以上の子どもたちも参加した二日目です。野外炊飯のカレー作りの様子をお知らせします。



まずは全体へ向けての話から始まりました。その次は、道具を運びました。薪を運ぶ子どもたちもいました。雨模様なので全天候型の場所に変更しました。さらに、道具類を水で洗います。

薪を、うまく組み合わせて火がつくように考えています。中には、火を怖がる子どももいました。これもいい経験です。マッチを使う機会がなくなりました。

慣れてくると火を怖がらずになるようになるのも経験です。自然体験で得るもの



は大きいと感じます。



並行して、材料を切っていく子どもたちもいます。協力してすることの大切さを学んでいます。今回は、子どもたちのカレー作りを見守ろうと職員で共通理解してカレー作りをしました。その分、子どもたちは懸命に取り組んでいました。3つの班でしたが時間がかかった班もありました。



それでも懸命にゴールまで行きつくのがよい経験だったと思います。



炎のために足を真っ赤にしながらかレーを混ぜたりしました。

できたカレーは喜びも大きかったです。



最後ですが、片付けが合格も  
らえるかどうか確かめをしても  
らっています。みんながチェッ  
クされて心配そうに見ています。

大事な経験です。(文責：校長)

文部科学省が提唱している大切な活動の中に体験活動の充実が言われています。この  
野外炊飯活動をとっていても大切さが表れています。目に見えない学力といえるでしょ

う。